



5年生が道徳の勉強をしました。

前回紹介したように金光吉備小学校では、今年度も道徳科の研究を行っています。6月26日（金）に5年生が今年度第1回目の授業研究を行いました。「だれにでも親切にするにはどんな気持ちが必要なのか考えよう」というめあてで、自分たちの日常生活を振り返りながら一生懸命考え、話し合いました。そして「自分のことだけでなく相手の立場に立って考えること」の大切さに気付き、誰に対しても親切にしようとする心情を高めることができました。こうして1時間1時間の授業を大切にしながら、道徳教育の充実を図っています。



話し合いの様子

「ごみのしまつと活用」についての学習



真剣に話を聞いています。

組んでいました。学習を通して、環境に留意したごみの出し方について考えることができました。とても有意義な環境学習でした。浅口清掃センターの皆様ありがとうございました。7月には、「水の行方」についても教えていただく予定です。

6月29日（月）、4年生が、社会科の「ごみのしまつと活用」の学習をしました。この日は、浅口清掃センターと市の環境課の方に来ていただき、浅口市や金光町のごみの分別や収集について詳しく教えていただきました。実際にごみの分別をしたりパッカー車の仕組みについて間近で見せていただいたりして、子どもたちは、驚きの声をあげながら、一生懸命学習に取り



パッカー車のことがよくわかりました。

頑張っています、ピアサポート活動！

金光吉備小学校では、ピアサポート活動といって、子ども同士が支え合い、励まし合い、教え合う活動を上学年と下学年のペアで行っています。6年生が1年生に本を読み聞かせしたり、勉強を教えたりする活動を行っています。また、5年生が3年生に学校のきまりについての動



5年生と3年生で学校のきまりを。

画づくりやポスターづくりをサポートする活動も行っています。縦割り班活動やピアサポート活動を通して、異学年としっかり関わるこ



6年生が1年生に算数を。

とにより、金光吉備小の子どもたちがますます仲良く楽しく過ごせるように願っています。また、「自分は、こんなところで学校の役に立っているんだ。低学年の子に喜んでもらえるんだ。」というような自己有用感や自己肯定感が高まっていくことを期待しています。